

提出は原本です。

この様式は委任状による
訂正はできません。

様式16(長寿命)

他の補助金等の申請・受給を行わないことの確認書

① 対象となった住宅にて、地域グリーン化事業とは別に他の補助金等を受ける見込みがある場合、地方公共団体等の補助金等との併用については、国庫補助が含まれる場合は併用ができません。

＜併用できない補助金等の例＞

- ・ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス支援事業
- ・住宅のゼロ・エネルギー化推進事業
- ・既存住宅流通活性化等事業 等
- ・住宅の建設に関する、都道府県等からの補助（国庫補助が含まれる場合）
（＊ただし、都道府県産材の使用に関する場合は、この限りではない。）

建築主又は買主の
直筆の署名が必要です。

もし、これらの補助金等を申請し、受給したことが明らかとなった場合は、補助金の返還を求
ることがあります。

上記事項を確認いたしました。

建築主又は買主が、上記事
項の説明を受けた日付を記
入してください。

平成 27 年 10 月 10 日

↑ 説明を受けた日を記入してください。

＜対象住宅の所有者の署名欄＞

建築主又は買主の氏名		所有者印
(署名)	田 郎	田
(署名)	田 子	田
(署名)		

工事請負契約書又は、売買
契約書と同じ印を使用し
てください。

連名の場合は、両者の印を
押印してください。
両者の印が逆にならないよ
うに注意してください。

工事請負契約書又は売買契約書と同じ印鑑を押印ください ↑

以下補助事業者欄

上記内容について、地域型住宅グリーン化事業において補助金の対象となった住宅
の所有者に説明のうえ、他の補助金等の申請・受給を行わないことを確認しました。

平成 27 年 10 月 10 日

↑ 確認した日を記入してください。

説明者の直筆の署名が
必要です。

補助事業者名	
#REF!	
説明者氏名	説明者所属会社名
(署名) 長持 太郎	株式会社〇〇工務店

建築主又は買主が、他の補
助金等の申請・受給を行わ
ないことを確認した日を記
入してください。

＜説明を行った対象住宅の建設地＞

建設地の地名地番
東京都新宿区△△町305番1、305番9の一部

説明者は、本補助事業を理
解している補助事業者によ
り、グループ代表者、グ
ループ事務局担当者のみ
です。

地名地番です。
住居表示ではありま
せん。
大字、字等の記入漏
れがないよう確認し、
【様式10】の「建設
地」と整合している
ことを確認してくだ
さい。

↑ 様式10(長寿命)に記入した建設地の地名地番と同じです。住居表示ではありませんのでご注意ください。
都道府県名より記入し、大字、字等の記入漏れが無いようご注意ください。

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。 【H27】住宅 地域型住宅グリーン化事業 他の補助金等の申請・受給を行わないことの確認書

使用する様式は正しいですか。
【H27】住宅と記載されている
様式を使用してください。